

❖防災キャンプ❖

2月18日(土)～19日(日) 担当 山崎指導副主任

近年、日本各地で災害が多発している中、武雄市教育委員会からの要請もあり、将来の地域の防災リーダーを育てる視点も踏まえ、小学校5・6年、中学生を対象に1泊2日の防災キャンプを実施しました。

県内から小学5年生の男子4名、女子3名の計7名が参加し、災害に関する講話や避難所体験、救急処置の実習など充実した研修を行うことができました。



避難所体験



炊き出し体験



応急措置実習

参加しての感想

・[小学5年男子]

防災キャンプを通して、自分がこれまで体験したことないこと、学んだことないことを学べたので楽しかった。それだけで終わるのではなく、学んだことを広めたりして、自分や周りの人の命を守ろうと思いました。いろいろと楽しかったです。

・[小学5年男子]

段ボールベッド作成・体験が一番楽しかったです。なぜかと言うとみんなで協力したり、一人で作ってみたい、実際に寝たからです。そして、夜ごはんのカレーとゼリーを1班のみんなで食べたのが楽しかったです。今日、習ったことをずっと忘れずに家族や友だちに教えたいなと思います。

・[小学5年男子]

ぼくが防災キャンプで心に残っていることは全部です。1つ目は友達ができたことです。2つ目は朝食など自分で作って自分で食べて、それにおいしかったからです。次にぼくが楽しかったことは、段ボールベッドを作ったことです。なぜかと言うとぼくはまだひなんしたことがないから、使ったことがなかったからです。防災キャンプに来て、色々なことがためになりました。

・[小学5年男子]

段ボールが思っている以上にあたたかいこと、ご飯炊きの火の当番で消さないようにやったこと、カートを楽しく作ったこと、ひなんに必要な物が分かったこと、足首をくじきやすいので、固定法が分かってためになったこと、大雨などの時、行ってはいけないところが分かったことなど色々学べた。

・[小学5年女子]

災害食の夜ごはんはカレーで、朝ごはんは北っとドックを作ってみて、おいしくて、災害でも必要な物があればできることが分かりました。焚火は出来なかったけど、段ボールベッド体験をできたので、楽

しかったです。

・[小学5年女子]

今までにやったことのないことをさせてもらって、とっても楽しかった。友だちといっしょにこれたのでよかったです！段ボールベッドを作るのに1時間はかかったけど、実際寝てみたらかたかったけど、よくねむれました。カートンドックを作るときに、牛乳パックに火をつける時にめちゃ手がいたくなって、でも自分で作ったカートンドックはとってもおいしかったです。

・[小学5年女子]

黒髪少年自然の家に来て、災害のことを知れたのでよかったです。1日目の夜、災害食のカレーを作って、普通にカレーを作るよりも大変だったのでおどろきました。2日目の朝、ホットドックづくりで、牛乳パックを立てると、チャッカマンをつけるのがむずかしかったです。応急手当・はん送では、いろいろな所の手当のしかたが分かったので、よかったです。また友だちといっしょに黒髪少年自然の家に来たいです。